

ホホバ

頒布会便り



発行
毎月一回
株アイリス

暦の上では春とはいえ、一年で一番寒さの厳しいこの時期、寒さも今が峠、といった所でしょうか。この時期は空気の乾燥も激しいですし、温かいお風呂が幸せな分、洗いすぎて余計に肌を乾燥させてしまいがちですから、乾燥対策をお忘れなく。

お肌の乾燥、 お風呂が原因？

寒い外から帰って、温かいお風呂は気持ちが良いもの。

しかし、お湯の温度が熱いと、それだけで肌表面の脂分は落ちてしまい、さらに石鹸でゴシゴシ洗ってしまうと肌の乾燥が進み、白く粉を吹いたり、痒みが出るなど、トラブルを招きます。こすらず、泡で優しくなでる様に洗う、を心掛けましょう。

さらに、お顔はもちろん、冬のお肌を守る為には、身体全体のお肌にも潤い対策が必要です。

お肌の乾燥には ホホバで全身保湿を

乾燥がすすむと、水分が失われてお肌がしぼんだ状態になってしまい、弾力を失ってシワやたるみが生じ、カサカサの肌になってしまいます。

そんなお肌のトラブルを避けるためには、ホホバ美容液とホホバクリーム



をおすすめします。

自然のままのホホバは、お肌の奥から自然に分泌される皮脂にとっても近い成分を持っていますから、お肌に刺激が少なく、乾燥の季節の保湿にぴったりです。

お肌の水分量を保つためにぜひお使いいただきたいホホバです。

ホホバとクリームの 重ねづけで徹底保湿

ホホバ美容液とホホバクリーム、どちらも内容成分は変わらずホホバ100%です。お使い心地によってお好みがかかる様ですが、冬場は、このクリームとホホバを乾燥の激しい部分に重ね付けする事で、さらに保湿効果が高まります。

目元や口元の、カサつきやすい部分に、ぜひお試下さい。

保湿にはホホバ&ホホバクリーム

ホホバが、負担をかけず潤いを保って健やかなお肌に導いてくれる秘密は…。

ホホバの内容成分は、主にワックスエステルと呼ばれる油脂成分で、私達のお肌の角質にも30%のワックスエステルが含まれています。このワックスエステルは、お肌の弾力や瑞々しさをキープして、お肌の水分を保ってくれる大切な働きをしています。

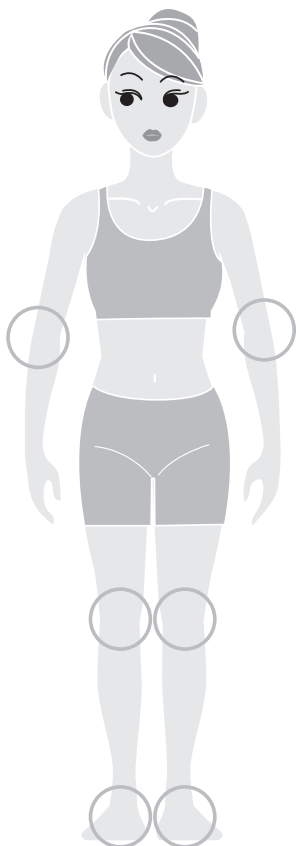
乾燥や加齢で潤いの不足したお肌を助けてくれるのは、この、お肌と同じ天然成分を持つホホバならではのチカラなのです。



ホホバ君

◆全身の乾燥にたっぷりのホホバ

お肌が乾燥すると、ちょっとした事でもすぐに傷ついて血が出たりします。それは乾燥によって肌の水分量が不足し、弾力がなくなってしまうから。



かかとのひび割れやヒザひじの黒ずみも、乾燥が大きな原因です。

外からの刺激で色素沈着しやすい上に、潤い不足なので新陳代謝が正しく出来ずに角質が厚く硬くなってしまい、黒ずみやひび割れを起こしてしまいます。

重ね付けがGOOD!

全身にホホバで潤いを補給した後、ヒジ・ヒザ・かかとはたっぷり重ね付けをしましょう。

